

# こつち福祉どまり

353号  
平成28年12月  
(2016年12月)  
河内地区社会  
福祉協議会発行

## 地域住民と 子どもたちのふれあい



ウォークラリーに参加して

河内小学校の縦割り授業で、1年生から6年生が14班に分かれての混成グループでのウォークラリーが開かれ、地域の36人がお手伝いに参加しました。5年生と6年生の10人が実行委員となり、各クラスで考えたゲーム、クイズ、昔遊び等を企画し、運営、司会、進行もすべて上級生達で役割分担、各班のリーダーのもとに運動場でのグラ



↑  
4年生の考えたゲーム。  
箸で大豆を掴み、5m離れたお皿  
に1分間で何個移せたかを競う。  
難しく、面白いゲームでした。



ンドゴルフ、体育館や教室各所でのゲーム、校内25カ所に貼ってあるクイズにみんな散らばっていきました。各班ごとに大きな声で挨拶から始まり、そのゲームを地域の人たちと一緒に

駒のコーナーでは、

- 「何年もやっていないから忘れた」
  - 「何年やってないん?」
  - 「3年かなー」
  - 「おじちゃんは50年前にやって  
いたんだよ!」
- という会話もありました。



に楽しんだ後、お礼の挨拶をして次の場所へと、目まぐるしく子供たちが飛び跳ねていました。竹馬では地域の人に支えられてよちよち歩く子、また、上級生に持ってもらったり、上級生と下級生、児童と地域の人たちとの交流があり、あちこちで歓声があがっていました。ある班では、やりたい子のために順番を譲ってあげている子もあり、縦割り授業のいろいろな面を拝見させても

らえました。見守り等で声かけをしている児童と顔見知りの地域の人でハイタッチもあり、微笑ましい光景もみれました。実行委員の皆さんからお礼の言葉があった後、参加された地域の方が、通学途中とかで、何かあった時は、紫色のジャンパーを着ている人を見れば助けを求めらんだよ、とアドバイスされ、無事終了。当日参加された地域の皆さん、ごくろうさまでした。

文責 寺尾 康博

## 「三」落語「町民運動会」

河内小学校 教頭 竹林 正則

「おい、三宅の旦那。いるか?」  
「だれかと思つたら、タケさんじゃないか」  
「運動会ださせる」  
「藪から棒に、乱暴な口のきき方されちや困るな。悪いけど10月23日に終わつたよ」  
「藪からはへびだ。町民こそつて、俺に内緒にしたな」  
「閲覧板が回らなかつたら、悪かつたなあ。ポスターもはつておいたんだが。内緒にしたわけじゃないよ」  
「いったいみんなを何をした。大宴会でもしたか」  
「無茶言つちやあ困るなあ。何回も実行委員会開いてみんな準備したんだ。町内の方々にも喜んでもらつたよ」  
「まずは幼児のかけっこだ。その後は綱引き、玉入れだ。小学生も頑張つたぞ」  
「ああ、噂で聞いている。大人用のかごは絶対入らないやつだろう」  
「今年は頑張つて入つたよ」  
「それに、今年の目玉は、火災避難訓練だ」  
「大きい目ん玉か?」  
「そつじやないよ。煙の中での避難体験だよ。6年生と保護者が出場したよ」  
「校内全面禁煙知つてやったのか」  
「おまえさんはどうもいけない。消防署の全面協力でやったんだ」  
「そしてわんぱくダービーは今年全年年出場で最後にお菓子を取つてゴールだ。子どもたちは大喜びだ」  
「総大将を倒せでは、じゃんけんです十数人抜きの人もいたなあ」  
「神つてたか」

「流行語大賞の話は後にしておくれ」  
「最後は年齢別リレーで大盛り上がりだ」  
「そんな楽しい運動会、よくもハネにしたな」  
「おかしいねえ、案内が行かないなんて。ところで、タケさんはどちらの町内にお住まいかい? 上河内? それとも下河内の方か?」  
「俺は、藤の木生まれの藤の木育ちよ」  
「そんな若くはないだろう。それなら、まずは、河内に引越しをするのが先だ」



おあとがよろしいようで。

文化庁主催の「能・狂言」鑑賞会があり、鎌倉能舞台の方23名が来校され「柿山伏」「安達原」を披露されます。  
日時 12月12日(月)9時半～11時15分  
場所 河内小学校体育館  
地域の皆様も、ぜひご観覧ください。

## 12月の行事

- 2日(金) まごころ弁当
- 3日(土) 花の植栽
- 5日(月) 安心・安全なまちづくり年末大会
- 5日(月) 売却資源ゴミ収集日
- 6日(火) 転倒予防教室(魚切)
- 9日(金) まごころ弁当
- 13日(火) 転倒予防教室(魚切)
- 15日(木) 施設見学研修会
- 16日(金) 社協部長会・会報委員会
- 19日(月) 売却資源ゴミ収集日
- 20日(火) 転倒予防教室(魚切)
- 22日(木) 編集日
- 元旦(日) 歳旦祭・新年互礼会